



令和5年度 鹿嶋市立三笠小学校グランドデザイン

Mikasa Elementary School
「GRAND DESIGN」

茨城県教育目標

- ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
- 郷土を愛し
協力しあう心を育てる



本校の教育目標

夢や希望をはぐくみ 個性を生かして学ぶ児童の育成

学校スローガン

一人一人の個性と笑顔が輝く 絆づくり小学校

鹿嶋市教育目標

- ～地域が育て 地域を創り
未来を拓く 鹿嶋っ子～
- ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
 - 健康と安全の確保に努め
活力のある心を育てる
 - 郷土の理解を深め
郷土を愛する心を養う



- 活力に満ち、笑顔あふれる学校
- 認め合い、助け合い、協力できる学校
- 一人一人が生かされ、活躍できる学校



- 主体的に学び、自分の考えを説明できる子
- 自分のよさをさらに伸ばすとともに、
互いのよさを認め合い、協力できる子
- 心身ともにたくましく、健康・安全を考えて生活できる子



- 児童に寄り添い、一人一人を大切にする教師
- 指導力のある教師（学び続ける教師）
- いつも笑顔で、他者と協働できる教師

本年度の重点課題（組織目標）

- 1 児童の学ぶ意欲を向上させ、一人一人が「わかった」「できた」と実感できる授業づくり
- 2 児童の自己肯定感を高め、一人一人に安心できる場、活躍できる場を保障する学級・学校づくり

三笠っ子 当たり前3ヶ条

- 1 元気なあいさつ・返事をする
- 2 お互いを認め合う
- 3 人がいやがる言動をしない

確かな学力の育成

- 1 主体的・対話的で深い学びを引き出す授業を行います。
 - ・1人1台端末の活用等による個別最適な学びと協働的な学びの充実
 - ・見通しをもち、他者と協働して課題解決に取り組む学習の充実
- 2 学ぶ意欲を高める指導を行います。
 - ・日常生活と関連付けた学習課題の工夫
 - ・わかる楽しい授業展開の工夫（授業のユニバーサルデザイン化、目的に応じた言語活動の充実）
 - ・学習の手引きや1人1台端末を有効活用した家庭学習の充実
- 3 基礎・基本の定着を図ります。
 - ・個に応じた指導の充実
 - ・学び直しの時間の設定



目標

- 「授業が楽しい」……………97% → 97%
- 「興味や意欲が高まる授業」……………96% → 97%
- 県学診テスト 県平均より ……+2.2ポイント→+2.5ポイント

豊かな心の育成

- 1 児童一人一人を大切にした教育を行います。
 - ・子供のよさや頑張りを認め、伸ばす学級経営
 - ・人権教育の充実
 - ・特別支援教育の充実
 - ・教育相談の充実
- 2 児童の自己肯定感を高める取り組みを工夫します。
 - ・一人一人が活躍できる場や機会の設定
 - ・特別活動の充実
 - ・あいさつ運動の工夫とさらなる充実
- 3 道徳科の時間の充実や読書活動の充実を図ります。
 - ・主体的に考え、自己や他者との対話を豊かにする道徳の授業の実践
 - ・道徳の重点目標を意識した指導の工夫（個性の伸長、礼儀、友情・信頼）
 - ・図書館司書と連携した読書活動の推進



目標

- 「元気なあいさつ」……………88% → 90%
- 「学校生活が楽しい」……………94% → 95%
- 年間読書量 50冊以上 ……98% → 98%

健やかな体の育成

- 1 児童が主体的に取り組む授業や体育的活動を行います。
 - ・授業の工夫（運動量の確保）
 - ・外遊びの奨励
 - ・体育的行事、業間運動の工夫改善と計画的・継続的実践
 - ・生涯にわたって運動に親しむ態度を育てるための活動の工夫
- 2 「自分」や「命」を大切にする指導を行います。
 - ・危機への予測と回避能力の育成（自分の命は自分で守る意識）
 - ・交通安全教室や薬物乱用防止教室、SOSの出し方教室等の実施
- 3 基本的な生活習慣の定着を図ります。
 - ・家庭との協力連携、健康管理
 - ・早寝・早起き・朝ご飯の推進
 - ・食育指導と保健指導の充実と実践力の育成



目標

- 「運動が楽しい」……………85%
- 体力テストA+B ……38% → 45%
- 健康安全に関する授業 ……全学級で実施

教職員の資質向上

- 大規模校の利点を生かした協働的な授業研究の実施
- ユニバーサルデザインの授業や環境づくり
- コミュニケーション能力を高める英語教育の推進
- 服務規律の確立（コンプライアンス推進委員会による研修の工夫）
- 校内推進委員会を中心とした働き方改革の推進
(時間外勤務 月45時間以内の職員 100%)

開かれた学校づくり

- 保幼小中との計画的な交流活動
- 地域人材の発掘・活用（学校支援ボランティア、三笠みまもり隊など）
- 学校評価（学校関係者評価）の工夫と積極的な活用・公表
- 地域への情報発信（学校だよりの地区回覧、学校HPによる活動紹介）
- 三笠小学校運営協議会の推進

安心・安全な学校づくり

- いじめ防止対策の推進
- 自己管理能力の育成と安全教育の推進
- 生活安全・災害安全等に関する訓練の内容の工夫と計画的実施
- 安全な環境整備と安全点検の計画的実施
- 感染症予防対策の徹底